

職場環境等の改善に関する取組の公表について

介護職員等処遇改善加算・福祉・介護職員等処遇改善加算

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

令和 8 年度

当会では、職員一人ひとりが安心して働き続け、専門職として成長できる職場づくりを進めています。介護職員等処遇改善加算および福祉・介護職員等処遇改善加算における「職場環境等要件」に基づき、人材育成、働き方の支援、健康管理、業務改善、ICT 活用、やりがい・働きがいの向上など、幅広い取組を継続して実施しています。

主な取組内容

1 人材の確保と働きやすい職場づくり

- ・法人・事業所の経営理念、ケア・支援方針、人材育成方針を明確にし、職員が役割や目標を理解して働ける環境づくりを進めています。
- ・経験や資格の有無だけにとらわれない幅広い採用、職場体験の受入れ、地域行事への参加・主催などを通じ、福祉・介護の仕事の魅力発信に取り組んでいます。
- ・法人内での採用、人事ローテーション、研修等の仕組みを整え、多様な人材が活躍できる体制づくりを進めています。

2 職員の成長・キャリアアップの支援

- ・資格取得や実務者研修、認知症ケア、喀痰吸引、強度行動障害支援、サービス管理責任者研修、マネジメント研修など、業務に必要な研修の受講を支援しています。
- ・研修受講や人事考課等を通じて職員の成長を支援するとともに、新任職員へのフォローやエルダー・メンター等による育成・相談体制の充実に取り組んでいます。
- ・上司・担当者等との面談を通じて、キャリアアップや今後の働き方について相談できる機会を設けています。

3 仕事と生活を両立できる職場環境づくり

- ・子育てや家族の介護等と仕事を両立できるよう、休業制度や勤務シフト、短時間勤務等、職員の事情に応じた働き方に配慮しています。
- ・非常勤職員から正規職員への転換など、本人の希望や状況に応じた働き方を支援しています。
- ・有給休暇の取得促進、情報共有や複数担当制による業務の属人化・偏りの解消に取り組んでいます。
- ・障害のある職員を含め、多様な職員が働きやすい職場環境と勤務上の配慮に努めています。

4 職員の心身の健康と安全を守る取組

- ・健康診断、ストレスチェック、職員相談窓口等を通じて、心身の健康管理と相談体制の充実を図っています。
- ・介護・支援による身体的負担を軽減するため、介護技術の習得支援、福祉機器・リフト等の活用、腰痛対策等に取り組んでいます。
- ・事故やトラブル等に対処できるよう、各種マニュアルの整備や対応体制の構築を進めています。

5 ICT 活用と業務改善による働きやすさの向上

- ・業務支援ソフト、パソコン、タブレット、スマートフォン、ビジネスチャット等の ICT を活用し、記録・情報共有・連絡調整の効率化を進めています。
- ・現場の課題の見える化、5S 活動、業務手順書や記録・報告様式の見直しなどにより、業務負担の軽減と職場環境の改善を図っています。
- ・業務内容と役割分担を明確にし、介護・福祉職員が本来のケアや支援により集中できる体制づくりを進めています。
- ・各種委員会、指針・計画、ICT 基盤、人事・福利厚生等について法人内での共通化・協働化を進め、効率的な運営に取り組んでいます。

6 やりがい・働きがいと、より良いケア・支援につなげる取組

- ・ミーティング等を通じて職員間のコミュニケーションを促進し、職員一人ひとりの気づきや提案を勤務環境やケア・支援内容の改善につなげています。
- ・利用者本位のケア・支援方針や法人理念について定期的に学ぶ機会を設けています。
- ・良い実践事例や利用者・ご家族からいただいた声を職員間で共有し、職員のやりがいやサービスの質の向上につなげています。
- ・地域の児童・生徒、住民との交流や地域活動への参加を通じ、地域の一員としての役割や仕事の意義を実感できる機会を大切にしています。

今後に向けて

今後も、職員が安心して働き、専門性を高めながら長く活躍できる職場づくりを進めるとともに、職員の成長と働きやすさを、利用者・ご家族・地域の皆さまへのより良いサービスにつなげてまいります。